

北区障害者地域自立生活支援室より

# 支援室だより

第68号 (2014年10月発行)

【年6回偶数月上旬発行】

## 相談窓口

〒114-0032 東京都北区中十条 1-2-18 障害者福祉センター内

TEL:03-3905-7225 TEL・FAX 兼用:03-3905-7226 E-MAIL:peernet@ma.kitanet.ne.jp

開所日時:月～金 10時～19時 土 10時～17時 \*日・祝・年末年始は休み

ろくせいかい

“支援室だより”は印刷されたもののほか、視覚に障害のある方のために、「点字サークル六星会(福祉センタークラス)」のご協力で **点字版** を、「音訳グループやまびこ」のご協力で **音訳版** を作成しています。ご希望の方は支援室までご連絡ください。(TEL・FAX 兼用:03-3905-7226)

## 今号の内容

- 若葉福祉園、赤羽西福祉作業所、赤羽西福祉工房文化祭のご案内・・・1
- ハンドメイド教室のご報告と次回のご案内・・・2
- 障害者作品展のご案内・・・3
- 国際福祉機器展に行ってきました・・・4・5
- 「支援者へのバトン」書き方講座を開催しました・・・6
- 【情報提供】口腔ケアサポートセミナーのご案内・・・7
- 【情報提供】視覚障害者の祭典アメディアフェアのご案内・・・7
- 【情報提供】区民コンサート in 北とぴあのご案内・・・8

## 若葉福祉園 赤羽西福祉作業所 赤羽西福祉工房 文化祭のご案内

10月25日(土)10時～15時に若葉福祉園、赤羽西福祉作業所、赤羽西福祉工房、各施設のお祭が開催されます。3ヶ所の施設とも、近い場所に建っていますので足を運んでみてはいかがでしょうか。

アクセス:赤羽駅西口より国際興業バス「日大病院行、池袋東口行、西が丘競技場行・王子駅行」に乗車。  
『赤羽自然観察公園』下車すぐ。

### わかば祭

～【若葉福祉園】～  
自主生産品販売・陶芸・  
作業体験・模擬店・ゲーム・バザーなど

### 赤西祭

～【赤羽西福祉作業所】～  
作業の紹介、自主生産品展示・販売、喫茶、バザー、模擬店等

### 工房まつり

～【赤羽西福祉工房】～  
ステンシル体験、ゲーム、喫茶、陶芸・ステンシル・自主生産品販売等

## ハンドメイド教室のご報告と次回のご案内

9月20日（土）からハンドメイド教室が始まりました。

1回目はカレンダーづくり。「もう2015年かぁ・・・」とみなさん口々にしながら、オリジナリティあふれるカレンダーが出来上がりました。作成中には3回目に「みんなで作る昼食のメニューを何にするか」をテーマに盛り上がりながら和気あいあいとした雰囲気であったという間に時間が経ってしまいました。



毎回、大好評を頂いているハンドメイド教室。いつも定員を超えるお申込みをいただき、参加できる方よりも参加できない方が増えてきてしまっています。そこで支援室では、今年度はいつもよりも開催を増やし、皆様に参加できる機会を増やそうと考えています。

開催予定日がすぐになってしまいますが、11月にもハンドメイド教室を開催します。（最後は年明けの予定）ぜひご参加ください！！

### 【日 程】

|     |           |             |               |
|-----|-----------|-------------|---------------|
| 第1回 | 11月 1日（土） | 14：00～16：00 | 簡単な手芸・工作を行います |
| 第2回 | 11月15日（土） |             |               |
| 第3回 | 11月29日（土） | 10：00～13：30 | 昼食を作ります       |

【場 所】 障害者福祉センター2階 北区障害者地域自立生活支援室

【対 象】 区内在住・在勤・在学の、「愛の手帳」をお持ちの方で一人での参加が可能な方。全3回参加可能な方。

※初めて参加の方のみ、ご記入いただきたい書類がございますので、初回時に保護者の方も一緒にお越しください。所要時間は10分程度です。ご来室が難しい場合は別途ご相談ください。以前に参加されていた方で、書類への記入がまだの方もお手数ですがご来室ください。

【定 員】 6名（定員を超えた場合は抽選）

【参加費】 一回毎に300円（材料費など）

【持ち物】 エプロン・三角巾、ハンドタオル

【申込方法】 10月20日（月）までに、電話（3905－7226）にてお申込みください



## 障害者作品展のご案内

12月6、7日に開催される障害者作品展に支援室では「ネイルアート」と「ぽち袋作り体験」を出展します！

### ネイルアート体験コーナー

12月6日(土) 10:30～16:00 (受付 10:30～)

参加費無料!



- 【場 所】 北区立障害者福祉センター2階 北区障害者地域自立生活支援室
- 【協 力】 資生堂美容技術専門学校
- 【対 象】 どなたでも。ただし、障害者の方優先。
- 【定 員】 先着 40 名

当日 10:30 より、お好きな時間の予約券を先着順に配布いたします。

なくなり次第、終了とさせていただきますのでご了承ください。

※事前予約は受け付けておりませんので、直接会場までお越しください。



いつもとは少し違った、爪のオシャレをしてみませんか？

参加費無料!

### ぽち袋&しおり作りコーナー

12月7日(日) 10:30～15:00

- 【場 所】 北区立障害者福祉センター 2階  
北区障害者地域自立生活支援室

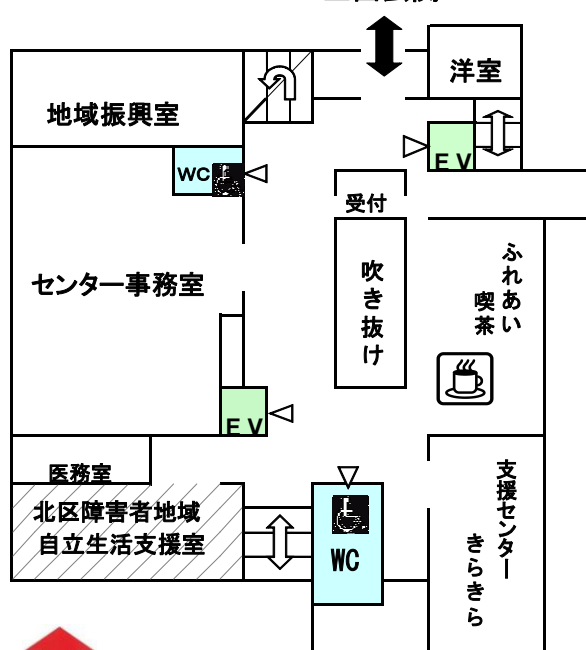
- 【内 容】 使用済みの点字用紙を再利用して、お一人様  
3枚までかわいいぽち袋としおりが作れます。

※事前予約は受け付けておりませんので、直接会場までお越しください。

ポチ袋はお年玉袋として使われることが多いですが、小物などのプレゼントのラッピングや、小さなメッセージカードの封筒としても使えます。



正面玄関



北区立障害者福祉センター2階見取り図

北区障害者地域自立生活支援室の場所は、2階、正面玄関を入れて奥のエレベーター右奥になります。

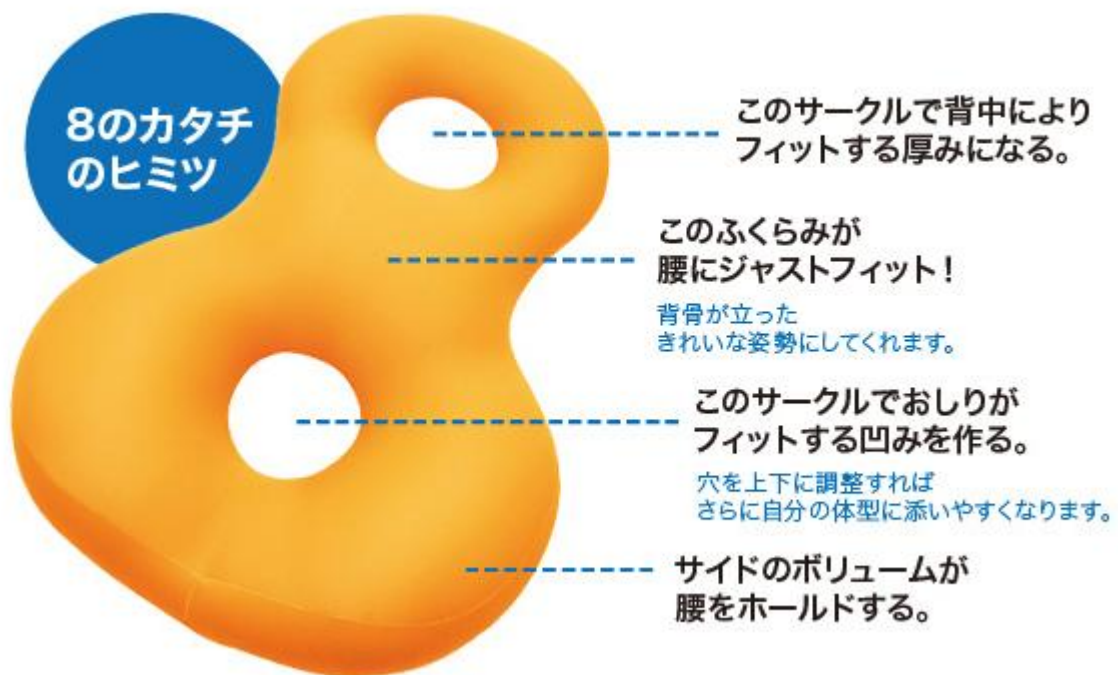
12月8日(月)、支援室は休室いたします。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

## 国際福祉機器展に行ってきました

10月1日（水）～3日（金）に、東京ビックサイトにて第40回国際福祉機器展 H.C.R.2014 が開催されました。今年は世界各国から 585 社の出展があったそうで、普段はなかなか目にするのできない福祉製品がたくさん並んでいました。今回の支援室だよりでは、日常で使いやすそうな便利グッズをご紹介します。

### MOGU バックサポーターエイト

座った時に背骨の S 字形状をサポートしてくれるクッションです。車いす、イスで使えます。



### MOGU グリップ

いつも使っているスプーンやフォークをモググリップに差し込むことで、接触面積が広がり軽く握れるようになります。筆記用具にも使用できます。



《製造元・問い合わせ先》 株式会社 MOGU  
TEL : 0120-609-410



## 車いす用レインコート 使い切りタイプ

今までなかった使い切りタイプの車いす用レインコートです。1箱5枚入りです。

- 袖口のゴムが雨風の入る隙間をガードします
- 背中のスリットからハンドルを通し、背もたれまでカバーできます。
- 足下の紐を車いすに固定でき、ばたつきを防ぎます。



《製造元・問い合わせ先》

宇都宮製作株式会社

TEL : 03-5642-6220 FAX : 03-5642-6221



## 360度毛歯ブラシ

360度ぐるっとブラシがあるので、介護者は手首を返さずにケアができます。横になって寝ている状態の方にも正面からブラッシングすることができます。歯の裏側も容易に磨けます。

360度ぐるっとブラシがあるので、利き手が不自由な方が自身で使用するのにも適しています。

ブラシの毛は長く柔らかい使用感です。0.09ミリという極細毛により、舌クリーナーとしても使用できます。

塩素殺菌や煮沸消毒が可能です。

《製造元・問い合わせ先》

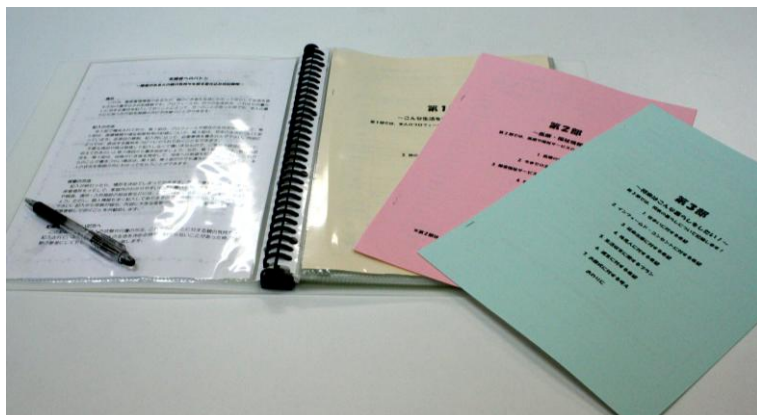
株式会社 STB ヒグチ

TEL : 06-6730-1712 FAX:06-6730-1713



## 「支援者へのバトン」書き方講座を開催しました

「支援者へのバトン」は、親亡き後、お子さんの介助を周囲の方に引き継ぐための記録帳です。重度重複障害、知的障害のある方のご両親を対象に支援室で作成し、6月より配布しています。この度、7～8月にかけて、バトンを積極的に活用していただくための講座を開催しました。せっかくの記録帳も、記入しておかなければ意味がありません。バトン作成の最初の段階として、書きやすい箇所の記入や必要書類の確認を、各回1時間半にわたって行いました。



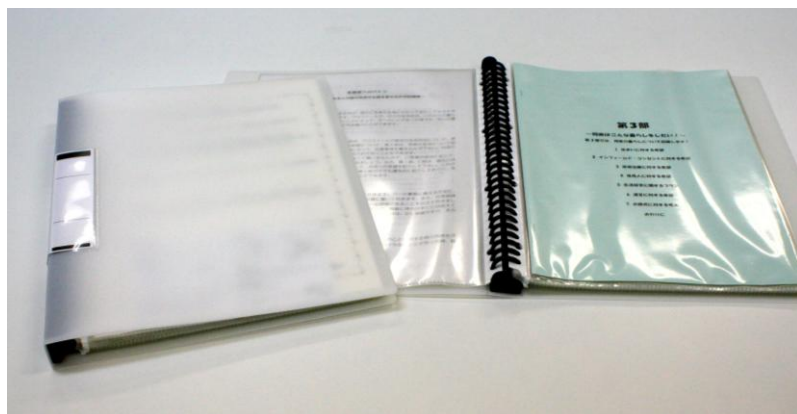
### 参加者の声

- ・自分で記録を作ろうと思っても何をどうまとめればいいのかわからなかったので、項目毎の記録帳は書きやすかった
- ・親が行っているちょっとしたことや、親しか知らない情報を記録することができた  
（例えば、オムツを利用していることまでは伝えても、サイズや種類の引継までしていなければ選ぶのが困難）
- ・親亡き後に備えた記録は必要だと思っていたが、これまで機会がなかった
- ・配偶者が介助について知らない等、家族の中でも情報共有ができていなかった
- ・子どもの今後の生活について考えるきっかけとなった
- ・親族が高齢化しており、連絡先に記入できる人が意外と限られていた



6回の講座で計約30名の方にご参加いただきました。福祉施設職員の方も見学に来てくださり、参加者同士、貴重な意見交換の場になったようです。また、記録帳の内容についてのご意見もいただきました。今後、皆様からのお声を参考に、出来る限り改訂していきたいと考えています。

支援室では、年明けにも「支援者へのバトン」書き方講座を予定しておりますので、まだ参加されていない方は、ぜひご検討ください。詳細が決まり次第、支援室だよりにてご案内します。



記入した記録帳は、保存用のファイルをつけてお持ち帰りいただきました。章毎に冊子になっていますが、必要なところだけ抜き出してファイルすることもできます。工夫してご利用ください。



## 口腔ケアサポートセミナーのご案内

口腔ケアとは「お口のお手入れ」のことです。

口腔ケアの目的は、口の中を清潔にするだけでなく、歯や口の疾患を予防し、口腔の機能を維持することにあります。また、口腔ケアは QOL の向上のみならず誤嚥性肺炎（ごえん：異物を誤って飲み込むこと）などの全身疾患の予防、全身の健康状態の維持・向上にもつながります。

この機会に、口腔ケアを学んでみてはいかがでしょうか。

# 毎日続けよう「北区お口元気体操」 ～お口の働きを低下させないために～

【講師】那須 郁夫氏（日本大学松戸歯学部公衆予防歯科学 教授）

【日時】平成 26 年 10 月 22 日（水） 19:00～21:00

【場所】北とぴあ 7階 第2研修室

【定員】120 名

【問い合わせ】東京都滝野川歯科医師会事務局

TEL:03-3918-8060 FAX:03-3918-4994



## 視覚障害者の祭典アメディアフェアのご案内

視覚障害者向けの便利グッズが一堂に会する「アメディアフェア」が開催されます！

日時:2014 年 12 月 23 日（火・祝） 10:30～16:30

場所:東商センター3 階（JRまたは地下鉄「浅草橋駅」より徒歩 5 分）

費用:無料

内容:視覚障害者向け日常生活用具、補装具、生活便利グッズなど展示、販売

問い合わせ:株式会社アメディア

TEL:03-6915-8597(9:15～17:00)



## 区民コンサート in 北とぴあのご案内

北区民オーケストラ&北区民混声合唱団ジョイントコンサートが開催されます。

《日時》 2014年10月18日(土) 午後6時開演(午後5時30分開場)

《会場》 北とぴあ さくらホール

《費用》 入場無料・全席自由

※当日、先着順にご入場いただけます。

満員の場合は、ご入場いただけないことがあります。



《内容》開演前のひとときをお楽しみいただけるよう、17:40よりさくらホールホワイエにてウェルカムコンサートが開催されます。

### ○第1部 混声合唱ステージ

・混声合唱とピアノのための「出発の歌～1971年生まれのポップソング～」

翼をください／花嫁／虹と雪のバラード／

戦争を知らない子どもたち／出発(たびだち)の歌

・混声合唱とピアノのための「さすらい若人の歌」

彼女の婚礼の日には／朝の野原を歩けば

燃えるような短剣をもって／彼女の青い眼が



### ○第2部 オーケストラステージ

・交響曲第1番「巨人」 (グスタフ・マーラー作曲)

《問い合わせ》 (公財) 北区文化振興財団文化振興係 電話 5390-1222

※車いす席をご希望の方は、上記問い合わせ先にてご予約ください。数に限りがあります。

## 編集後記

北区障害者地域自立生活支援室から“支援室だより”第68号をお送りしました。今年も国際福祉機器展が開催されました。ここ数年、展示会でお披露目される“介護ロボット”の進化には驚かされます。ロボットが身近な存在になるなんて映画の中の話だと思っていましたが、近い未来に実現するかもしれません。

\* \* \* \* \*

秋の夜長、読書や映画鑑賞、お酒を嗜んだり楽しく過ごしている方も多いでしょう。そもそも秋は日の出から日の入りまでの時間が四季の中で最も短く、江戸時代の時間の計算方法で計算すると、夜の時間が四季の中で一番長くなります。そのことから、「秋の夜長」と言われるようになったそうです。秋の夜長、どんな過ごし方をしますか？ただし夜更かしのしすぎには気を付けてくださいね。☺

発行: 北区障害者地域自立生活支援室 TEL&FAX: 03-3905-7226